

就業希望の把握に関する準備調査 基礎調査票A



平成 年 月分

●記入には必ずボールペンを使用し、間違えた場合は二重線又は×印により取り消してください。

●番号をつけて答えを示してある欄は、当てはまる答えの番号を一つだけ○で囲んでください。

基礎調査票 □ 枚目 (□ 枚のうち)

この調査は、統計法に基づき政府が実施する統計調査です。
被験者の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

調査員記入欄			
市区町村番号	調査区番号	世帯符号	
□□□	□□□-□	□□□	-□□

15歳以上の人全員が記入する欄	仕事を探していた人が記入する欄	① 氏名及び男女の別 ・ふだん住んでいる15歳以上の人を もれなく書いてください	1 男女 ① ②	2 男女 ① ②	3 男女 ① ②	4 男女 ① ②										
		② 世帯主との続柄 ・孫の配偶者は孫の兄弟姉妹の配偶者に含めます ・世帯主の配偶者の父母・祖父母・兄弟姉妹は それぞれ父母・祖父母・兄弟姉妹に含めます	世帯主の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	子の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	孫の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	父の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	母の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	兄弟姉妹 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	孫の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	父の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	母の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	兄弟姉妹 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	孫の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	父の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	母の配偶者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	兄弟姉妹 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
		③ 出生の年月 ・該当する元号又は西暦に記入したうえで 年及び月を書いてください ・年を西暦で記入する場合は 西暦年の4ケタを書いてください	明治 大正 昭和 平成 ① ② ③ ④ ⑤	西暦 □□□年□□月	明治 大正 昭和 平成 ① ② ③ ④ ⑤	西暦 □□□年□□月	明治 大正 昭和 平成 ① ② ③ ④ ⑤	西暦 □□□年□□月	明治 大正 昭和 平成 ① ② ③ ④ ⑤	西暦 □□□年□□月						
		④ 配偶の関係 ・配偶者の有無は届出の有無に関係なく記入してください	未婚 配偶者あり 死別・離別 ① ② ③	未婚 配偶者あり 死別・離別 ① ② ③	未婚 配偶者あり 死別・離別 ① ② ③	未婚 配偶者あり 死別・離別 ① ② ③										
		⑤ 月末1週間(ただし 12月は20~26日 3月は9~15日)に仕事をしたかどうかの別 ・月末1週間に少しでも仕事をしたかどうかについて記入してください ・仕事とは 収入をともなう仕事をいい 自家営業(個人経営の商店や農家など)の手伝いや内職も含めます (「基礎調査票A・特定調査票Aの記入のしかた」参照)	お通いなど仕事を探していなかった人のうち ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ (裏面の⑥欄へ) (特定調査票Aへ)	お通いなど仕事を探していなかった人のうち ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ (裏面の⑥欄へ) (特定調査票Aへ)	お通いなど仕事を探していなかった人のうち ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ (裏面の⑥欄へ) (特定調査票Aへ)	お通いなど仕事を探していなかった人のうち ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ (裏面の⑥欄へ) (特定調査票Aへ)	お通いなど仕事を探していなかった人のうち ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ (裏面の⑥欄へ) (特定調査票Aへ)									
		⑥ 探している仕事について ・⑤欄で「仕事を探していた」と答えた人だけ記入してください ・かたわらにしていく仕事とは 通学や家事などのかたわらにする仕事をいいます	探している仕事は おもに かたわらに していく仕事 ① ② (特定調査票Aへ)	探している仕事は おもに かたわらに していく仕事 ① ② (特定調査票Aへ)	探している仕事は おもに かたわらに していく仕事 ① ② (特定調査票Aへ)	探している仕事は おもに かたわらに していく仕事 ① ② (特定調査票Aへ)										
		⑦ 仕事を探し始めた理由 ・⑤欄で「仕事を探していた」と答えた人だけ記入してください ・勤め先や事業の都合とは 人員整理・会社倒産・事業不振などをいいます	仕事をやめたため求職 定年又は雇用契約の満了 勤め先や事業の都合 自分や家族の都合 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (特定調査票Aへ)	新たに求職 学年を卒業したから 収入が必要が生じたから その他の ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (特定調査票Aへ)	仕事をやめたため求職 定年又は雇用契約の満了 勤め先や事業の都合 自分や家族の都合 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (特定調査票Aへ)	新たに求職 学年を卒業したから 収入が必要が生じたから その他の ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (特定調査票Aへ)	仕事をやめたため求職 定年又は雇用契約の満了 勤め先や事業の都合 自分や家族の都合 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (特定調査票Aへ)									

世帯では 表も裏も 本体の中だけに記入してください

おもに仕事 通学・家事などのかたわらに仕事及び仕事を休んでいた人が記入する欄	<p>⑧ 月末1週間（ただし 12月は20～26日 3月は9～15日）に仕事をした日数と時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 副業・内職・臨時の仕事をした時間もすべて含めてください 横で「仕事を休んでいた」と答えた人は「0」と書いてください 「基礎調査票A・特定調査票Aの記入のしかた」のおぼえ書き欄を利用してください 									
	1		2		3		4		この調査票は 活したり 丸めたり 最初に折られている以上に折つたり しないでください	
	仕事をした日数		仕事をした日数		仕事をした日数		仕事をした日数			
	仕事をした時間		仕事をした時間		仕事をした時間		仕事をした時間			
	当月の1か月間に		当月の1か月間に		当月の1か月間に		当月の1か月間に			
	<p>⑨ 当月の1か月間に仕事をした日数</p>									
	<p>⑩ 従業上の地位</p> <p>常雇の人（無期の契約）とは 就用期間を定めない契約で雇われている人をいいます（定年までの場合は 無期の契約とします） 常雇の人（有期の契約）とは 就用契約期間が1年超の人をいいます 臨時雇の人とは 就用契約期間が1か月以上1年以下の人のをいいます 日雇の人とは 就用契約期間が1か月未満の人をいいます 自営業主とは 個人経営の商店主や農業主などをいいます 内職とは 自宅での販仕事をいいます</p>									
	<p>⑪ 勤め先における呼称</p> <p>今のはじについて 雇われている人は勤め先での呼称を記入してください</p>									
	<p>⑫ 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容</p> <p>その他には 官公庁・公社・私立学校・医療法人・社会福祉法人・非営利法人（NPO）・その他の法人・団体などが含まれます 仕事をしている事務所・工場・店などの名称及び事業の内容をくわしく書いてください 労働者派遣事業所の派遣社員は 派遣先について書いてください</p>									
	<p>⑬ 本人の仕事の内容</p> <p>本人の仕事の内容をくわしく書いてください</p>									
<p>⑭ 勤め先・業主などの企業全体の従業者数</p> <p>本社・本店や出張所などを含めた企業全体の従業者総数（パートなども含む）を記入してください 国営・公営の事務所に雇用されている人は官公庁などとします</p>										
電話番号		調査員記入欄								
――――		前月調査以後の異動 ※2か月目のみ記入		新規	転入	追加	転出	除外	その他	
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		15歳以上総数		□□人						